

# 地域における現状と課題・対策

# 1 生き活きとした魅力ある地域づくり

現状と課題	対策
<p><b>① 各種団体が行うイベント(万灯、歩こう会、花づくり運動ほかいろいろ)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○万灯は最高。今年も盛り上りました。</li> <li>○どんな行事をしても参加者は同じ、でも続けることが大事。           <ul style="list-style-type: none"> <li>イ 万灯・花火</li> <li>ロ 歩こう会</li> </ul> </li> <li>○万灯も長く続く行事で公民館役員さんが毎年いろいろ催しを考え工夫されて区民や里帰りされた皆さん大変楽しみにされています。また、今年は天ぷら油を精製したバイオ燃料と使用済みの天ぷら油を使用した万灯で自然にやさしい方法を考えられ他の地域の方々とも協力して自然環境の事も考えて長く続けていけるよう考えておられるようです。</li> <li>○村の人を対象に行事を計画するが年齢の幅があるため参加者は偏る。</li> <li>○運動場の確保が必要であるので、三重・森本地区内（五十河地区を含む）につくることによりイベントがやりやすくなる。</li>   <li>○地域の人たちの負担で多くの行事が出来ている現状。事業や行事の主眼は地域住民の満足度アップと思います。他地域の方に楽しいんでもらうものよりも、地域内の人の喜びを増やすものを計画することが大切。</li> <li>○順番だからと役を引き受けるが役員の負担が大きすぎて次に回ってくるまでに脱退する人が近年が多いと思う。</li> <li>○「若い者に若い者に」と言われても若い者はまだ現役子育て中で少ない PTA 会員の中毎年のように何らかの役を持たなくてはならずそれだけで精一杯です。</li> </ul>	<p><b>① 各種団体が行うイベント(万灯、歩こう会、花づくり運動ほかいろいろ)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○三重と森本の万灯をつなげて規模拡大しては。</li> <li>○継続は力になる。人が動き集まり話すこと、それが地域の元気づくりにつながる。</li> <li>○旧遺跡を探して歩くような歩こう会を計画する。</li> <li>○なぜ、参加者が同じなのか考える。</li> <li>○三重と森本が自然環境にやさしい燃料を使用して、他の地域の手本になる万灯を続けることが大事。</li> <li>○10年以上前に口大野の竹野川が整備されたとき『川底レース』（ヘルメット、長靴で川の中を3人一組でリレーする）がありました。その時の商品は大宮商工会の商品券。でも、町内だけではなくよそからも参加があったと思います。これ一回きりだったのですが、毎年続けていれば川もきれいなまま、人も呼べる、商品券ではなく農産物を商品にすれば宣伝にもならないかな？</li> <li>○森本に子どもの遊べる運動場の新設を検討する。</li> <li>○場所だけではなく遊び方を教えてやるのも必要じゃないか…ゲーム、パソコン、携帯の世の中。外での遊びを知らない子もいるんじゃないかなと不安に思う。</li> <li>○60代の人が活躍することを考える。</li> <li>○婚活イベントを広域的に行ってはどうか。</li> <li>○人生の先輩にも出来る事を手伝ってもらう事が生きがいにもなるのではないか。</li> <li>○役員について、年配者でも負担を少なくしていつまでも出来るような方法を考える。地区は年配者も含め全員で構成するものである。</li> <li>○年配の方は若い者が「ヒマ」だと思っている。近年の労働条件の悪化など現状認識が必要。</li> </ul>
<p><b>② 伝統行事(祭り、地蔵盆、のぼりたてほか)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○祭りは少子化の為、活気がなくなってきた。</li> <li>○「秋祭り」年々参加者（見物客）が減っているが続けるべきだ。</li> <li>○秋祭りは地元の青年が主体となって実施されていて、地元を仕事や学校などで離れていても当日は地元に帰って来て笛や刀振りなど祭りに参加。祭りを盛り上げてくれていていつまでも続けて欲しい。課題は子供の人数減少。</li> <li>○地区行事の継承が難しい。また、昔からの行事がなくなっているので再発掘する。</li> <li>○太刀振りの「たつけ」が古い。備品の充実を。</li> </ul>	<p><b>② 伝統行事(祭り、地蔵盆、のぼりたてほか)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○イベント、祭り全てにおいて継続すべきである。</li> <li>○例えば、区民全員、老若男女が何かの方向で参加できる方向を！</li> <li>○世代間交流が必要。</li> <li>○太刀振りも既婚者に出来る太刀振りをお願いしなければならない時が来ている。</li> <li>○秋祭りは絶対に守っていかなくてはいけない伝統行事です。子どもの減少はいかんともしがたいものであるが、皆で知恵を出し合って何とか続けていく様努力すべきである。しかしながら、妙案が出て来ないのが現実であるが…</li> </ul>
<p><b>③ 観光、特産物育成について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○高速自動車道の開通も近く観光も必要になってくる。農業を観光に生かすことができないか？           <ul style="list-style-type: none"> <li>イ 農業体験</li> <li>ロ オーナー制度</li> <li>農産物を使った特産物</li> </ul> </li> </ul>	<p><b>③ 観光、特産物育成について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○近くに「道の駅」が出来ればいいと思う。</li> <li>○昔ながらの食べ物、年輩の皆さんに伝授していただいて特産品にしていく。</li> <li>○観光客が何を「田舎」に求めているかを考える。 農業を観光にするなら「安全・安心・安い（価格）」</li> </ul>

# 1 生き活きとした魅力ある地域づくり

現状と課題	対策
<p style="text-align: center;"><b>現状と課題</b></p> <p>米・こんにゃく・豆腐・味噌・漬物・小麦製品・竹の子・どぶろく特区。</p> <p>○特産物発掘は難しい?</p> <p>○遺跡の再構築(補助事業含む)。 (一件一件の洗い出し及び整備とマップ作成による活用)</p> <p><b>④ その他</b></p> <p>○現状の認識がない今まで考えるのはどうかと思います。</p> <p>(1) 従来(昔)の社会 地方は食管法と移転収支による公共事業で生活をしていた。</p> <p>(2) 現在(今)の社会 食管法と公共事業がなくなり、民主党政権の地方切り捨てにより地方は大きく疲弊した。</p> <p>(1)から(2)への変化により格差社会の拡大、職場と自宅の距離の拡大、価値観の多様化が進み左記地域行事はなかなかやりにくい(担い手がない)状況になっている。</p> <p>上記の事(今自分たちが暮らしている日本社会のベース)を認識せずに左記の事項について議論をするのはよもや話にすぎない。</p> <p>又、若いヒーローの出現に期待するのは論外です。</p> <p>○人口の減少は成長が望めない。</p> <p>○まだまだ男性社会、広く意見を交流しあえる場をもつたり、女性の意見にも耳を傾けてほしい。</p> <p>○地域の課題や状況、そして情報の共有化が弱い。</p> <p>○地域の色々な動きを女性や高齢者にも伝えてほしい。区のたより等をだしてほしい。</p> <p>○森本公民館に各種備品、事務備品が不足している。</p>	<p style="text-align: center;"><b>対策</b></p> <p>を求めるべきです。</p> <p>○オーナー制度⇒管理がかなり大変だと思います。</p> <p>○三重、森本の「見どころマップ」(遺跡を含む)を作成する。(年配者に聞くことも必要)</p> <p><b>④ その他</b></p> <p>○農業は区全体で守っていく姿勢が大事。(現状はバラバラな思いでやっている)。</p> <p>○婚活パーティ賛成。</p> <p>○区民だより、公民館だよりの定期的な発行。</p> <p>○地区運営のいろんな場面で高齢者や女性の意見をきく。また、役員にもできるだけ入ってもらう。</p> <p>○必要な備品類を充実する。</p>

## 2 地域で支えあう安らぎの地域づくり

現状と課題	対策
<p><b>① コミュニティ活動(区、公民館活動ほか)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○区対抗の運動会。</li> <li>○第三小が使えなくなったので村の行事でグラウンドも使えない。</li> <li>○駐車場が少ないのでと共に子供が安心して遊べる場所がない。</li> <li>○女性の力を発揮する場所が少ない。</li> <li>○公民館の建物が老朽化している建て替えが必要。</li> <li>○区の備品、公民館の備品を充実してほしい。</li> <li>○子供を遊ばせる公園が無い。</li> </ul>	<p><b>① コミュニティ活動(区、公民館活動ほか)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○三重と森本、さらには五十河地域も含めた合同運動会の開催を検討する。</li> <li>○子供広場（遊園地）を作る。</li> <li>○女性の力を発揮するため特産物を加工、販売出来る事業所を。</li> <li>○公民館の建設。</li> <li>○市の補助で建て替える(公民館)方向で考えている。</li> <li>○駐車場の設置も考える。</li> <li>○区の備品、公民館の備品⇒どんな用途でどんな物品が必要か?団体ごとに整理する。</li> </ul>
<p><b>② 福祉の取り組み(児童福祉、高齢者福祉ほか)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○福祉委員さんの努力のもと、ふれあいサロンが活気に満ちている。できるなら年に一度区民参加を願いたい!</li> <li>○ふれあいサロン、サポートする人を育てよう。</li> <li>○森本は老人会が無くなった。</li> <li>○遊び場がないが、外で遊ぶ子もない。 私たちが子供の頃は PTA で竹野川を清掃し土のうなどを積んで水がたまるようにしてもらい川で遊んだものです。きれいにすれば遊べるところもあるだろうし「危ない、危ない」と言うばかりでなく、なぜ危ないか、こうすれば危なくなるとか教えてやることも必要だと思う。</li> <li>○独居老人の雪下ろし支援体制が必要。</li> <li>○敬老会の出席者が減少してきた。</li> <li>○車に乗れなくなった高齢者の病院や買い物などの移動方法。</li> <li>○高齢化による健康、介護。</li> <li>○病気、事故のとき独居老人などは大変。</li> <li>○少子化がどんどん進んでいる。</li> <li>○老人会の再結成をしてはどうでしょうか。</li> <li>○寝たきりになりたくない。</li> </ul>	<p><b>② 福祉の取り組み(児童福祉、高齢者福祉ほか)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○高齢化は本当に悪い事か?よく勉強した方が良い。</li> <li>○福祉委員さんをサポートしてサロン、高齢化による色々な問題を解決していくサポート隊を育成。</li> <li>○誰でも、お茶(コーヒー等)が飲める場所を設けてはどうか?</li> <li>○雪下ろしに登録される方があるので頼んでいる。</li> <li>○積雪時の雪すかしも日時を決めて全体でやれるようにしたら良い。</li> <li>○車にて病院、買物に連れて行く(ボランティア)</li> <li>○森本老人会の再結成を検討する。</li> <li>○他地区でもやっている、宅配弁当等をやって欲しいと声がある。</li> </ul>
<p><b>③ 防犯・防災対策について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○地形がら、ゲリラ、集中の雨に対しての対策が早くしてほしい。</li> <li>○これから防犯についても考えていかなければ最近は異常な気象により大雪、大雨、強力な台風など想定外の被害が出る事も考えた防災対策も必要になってきている。</li> <li>○子供見守り隊がない。</li> <li>○高齢者が安心して暮らせるよう、災害時や緊急時の声かけマップなどが必要。また消火栓、消化の器具などの場所が一目でわかるマップも必要。</li> </ul>	<p><b>③ 防犯・防災対策について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○出来るだけ隣に声かけを。</li> <li>○異常気象が多く発生する今頃しっかりとしたガイドラインを地区に。</li> <li>○子供見守り隊、人生の先輩にお願いをしたらどうだろう。</li> <li>○マップの検討。</li> </ul>
<p><b>④ 自然環境対策</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○里山の整備、竹林の整備、竹野川の清掃。</li> <li>○竹野川に魚（鯉など）を放流し見た目にも美しい川にする。</li> <li>○森本は大きな災害もなく良いところだ。</li> <li>○自然（動植物）の大切さを子どもたちに伝える活動。</li> </ul>	<p><b>④ 自然環境対策</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○森本の景観を守っていくためにも、有償でも人をお願いしていく。</li> <li>○森林の整備を行う。</li> <li>○竹野川の清掃を年二回ほど、日を決めて全員でやつても良いと思う。</li> </ul>

## 2 地域で支えあう安らぎの地域づくり

現状と課題	対策
<p><b>⑤ その他</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○三重、森本とのつながり、連携は難しい状況ではないか？</li> <li>○話し合いの場。できたら長期的な地域づくりの計画の策定。</li> <li>○村の人が5年後、10年後どうしていきたいのか。方向がわからないと協力のしようがない。</li> </ul>	<p><b>⑥ その他</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○三重・森本里力再生計画の策定（平成26年3月）に合わせ森本独自の地域づくり計画を策定し、地域づくりの方向性を明確にしていく。</li> <li>○三重・森本区民だけでなく五十河地区との交流を増やして、もう少し大きな単位でのものを考えてみては？</li> <li>○年二回ぐらいの役員交流会。</li> <li>○相互互助の検討。</li> </ul>

### 3 地域資源や宝を活かした地域づくり

現状と課題	対策
<p><b>① 農産物の販売対策、地産池消対策</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○農作物を作っている方々に「商品」を作っている意識が大きく欠落している。</li> <li>○高速自動車道が開通したら、農産物の直接販売も考えられる。地産池消もしやすいようにな店づくり。インターネット販売も利用したい。</li> </ul>	<p><b>① 農産物の販売対策、地産池消対策</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○どんな物が売れるか考える。野菜なら日持ちするもの（土もの、根、菜、果菜）が良いと思います。</li> <li>○インター近辺に「道の駅」を作つて農産物を直売する。</li> <li>○高速道路が開通したらまず、『軽トラ市場』を。軽トラに農産物、加工物を置き販売。</li> <li>○ネット販売も大いにやつたら良い。</li> <li>○加工品へのネット販売。</li> </ul>
<p><b>② 農地・山林の保全、営農組織対策</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○日本の農地・山林は、資本主義社会において特種なものであるので問題が多すぎる。</li> <li>○人材を育てて安定した運営ができるよう区民がサポート、有志も必要になってくる。</li> <li>○高速道路が完成した後の農地の活用。</li> </ul>	<p><b>② 農地・山林の保全、営農組織対策</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○田畠は地区全員で守っていくという気持ちで皆が同じ方向を向いてやることが大事。</li> <li>○農業の後継者育成に力を入れるべきである。</li> <li>○専門のスタッフを作り、営農、農地等の保全に務める。</li> <li>○農業に関心のある人を広く公募。</li> </ul>
<p><b>③ 有害鳥獣対策</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○有害鳥獣の効果的な対策。</li> <li>○利権がからみむずかしい。</li> <li>○立派な資源として活用することを考えよう。</li> <li>○イノシシ対策が必要。担当者を決め有償で責任をもつてもらう。</li> <li>○有害対策の充実。</li> </ul>	<p><b>③ 有害鳥獣対策</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○来年はスタッフを作り、その活用を又森林整備をする方向で対策アップ。</li> <li>○他の地域では立派な資源として活用している。学んで資源として活かそう。</li> <li>○イノシシにはやられ放しである。強い対策が必要。（対策用金網だけではダメ、オリにも誘導道を設ける等）</li> <li>○イノシシ対策。（チームを作り年間を通して管理してもらう（有償）</li> </ul>
<p><b>④ 加工農産物、特產品づくり対策について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○この地域の資源、宝が見つからない。他地区の真似でないことを考えよう。</li> <li>○考へるのは短く考へても 10 年早い。</li> <li>○六次産業育成、昔ながら作られてきた産物。年輩の方々に教わり、次の世代にも伝えることが必要。こんにゃく・とうふ・味噌・漬物・佃煮・ほか。</li> <li>○米もブランド化を。</li> <li>○米以外の特產品の開発。</li> <li>○農産物の加工販売施設がない。</li> </ul>	<p><b>④ 加工農産物、特產品づくり対策について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○宝とは何でしょうか？物？伝統？考えましょう。</li> <li>○左記の出来るものから、とりあえずやってみるのも一つである。</li> <li>○六次産業の育成。女性の力を發揮してもらい年齢の方々に手伝ってもらい六次産業を育てる。</li> <li>○米だけに拘らず、加工品の充実を目的に開発を。</li> <li>○大根が良いと思います。</li> </ul>
<p><b>⑤ 共同作業場、共同農機具利用組合の組織整備対策</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○京丹後森本アグリ(株)を利用した取り組みの推進。</li> <li>○ソフトが確立しないのにハードを考えても無意味。</li> <li>○六次産業の育成には共同作業所、加工場の整備が必要。</li> </ul>	<p><b>⑤ 共同作業場、共同農機具利用組合の組織整備対策</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○京丹後森本アグリ(株)を盛り立てて皆で（区）やっていくことが大切。</li> <li>○京丹後森本アグリ(株)で若い担い手の育成を。</li> <li>○六次産業に京丹後森本アグリ様にも協力してもらう。</li> </ul>
<p><b>⑥ 農道舗装、水路整備など農業基盤整備対策</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○市道（田の近く）の舗装化。</li> <li>○日本の農地、山林は資本主義社会において特種なものであるので問題が多すぎる。</li> </ul>	<p><b>⑥ 農道舗装、水路整備など農業基盤整備対策</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○市道、農道の舗装を行う。</li> <li>○農水路の整備が必要。また、ほ場整備後の水路も区全体が維持管理する。現状はほぼ放たらかしである。</li> </ul>

### 3 地域資源や宝を活かした地域づくり

現状と課題	対策
<p>○農道舗装工事がしてほしい。順位は区役員に任す。 ○農業用水路も相当痛んでいるところがある。</p> <p>⑦ その他</p> <p>○山村留学のような形で、地区外から家族を受け入れるため集落内の空き家を整備し提供する。 ○人口が増える対策を。 ○人口は本当に増えれば良いのか考える。</p>	<p>○農道は環境向上と里の人づくりのタイアップで実現しそう。 ○森林整備を来年から進めていく方向でおねがいしてる。 ○農地は森本の財産。農業用水路も大事。補修も必要。</p> <p>⑦ その他</p> <p>○市と協力して安心して、地区外の人を地域が受け入れられるシステムを作る。</p>

## 4 安心安全で暮らしやすい基盤づくり

現状と課題	対策
<p><b>① 道路・歩道の新設・改良</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○市道の拡張、舗装。</li> <li>○道路や街灯、街路樹をきれいに整備して明るい雰囲気にしてほしい。</li> <li>○農道舗装、水路改修を早急に。</li> </ul>	<p><b>① 道路・歩道の新設・改良</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○里の人づくりで予算組をしたので早急に実現してほしい。</li> <li>○区内旧道（お寺から上）の全面補修する。</li> </ul>
<p><b>② 河川改修の整備について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ファブリダムが老朽化している。</li> <li>○農道、林道舗装を早くしてほしい。</li> </ul>	<p><b>② 河川改修の整備について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ほ場整備事業でファブリダムの新設が決まったので、続いて川底の浚渫をして欲しい。</li> <li>○農道、林道舗装を行う。</li> </ul>
<p><b>③ 公共施設について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○区内での駐車場が非常に少ない。いざという時に困る。</li> <li>○第三小がなくなりグラウンドも使えなくなってしまった。</li> <li>○上水道の管理、水番さんだけでは維持するのが本当に大変な時が将来くる。そこで「上水道見守り隊」をつくり多くの人が携わることによって長く管理、維持できるのでは。</li> <li>○ガス燃料の集中管理、耐用年数がせまっている。</li> <li>○安い料金で入れるモダンな市営住宅の建設。</li> <li>○公民館が古く狭い。駐車場も必要。</li> </ul>	<p><b>③ 公共施設について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○新しい公民館の為に建設する方向で進めてほしい。（耐震、バリアフリー、避難場所）</li> <li>○子供広場(遊園地)を作る。（場所は区内で安全な所を探す）</li> <li>○「上水道見守り隊」を早く作った方が良い。</li> <li>○経費(人件費)の算定が必要。</li> <li>○ガスはプロパンに(各家庭毎)変えて良いのでは？</li> </ul>
<p><b>④ 健康づくりのために</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○公民館、第三小体育館を利用して定期的に講演、学習できたら。</li> </ul>	<p><b>④ 健康づくりのために</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ヨガ等を定期的に行う。</li> </ul>
<p><b>⑤ 生涯学習について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○公民館、体育館を利用して定期的に講演、教習できたら。</li> <li>○公民館活動の出席者が少ない。</li> </ul>	<p><b>⑤ 生涯学習について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○何を学習したいのか？その需要を考える。</li> </ul>
<p><b>⑥ 働く場の確保について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○若者への就職口確保⇒人口増加対策。</li> <li>○働く場が出来れば若い子も帰ってくるかもしれない=人口増加にもなるのでは？</li> <li>○工業団地に期待する：六次産業の育成により、生産、加工、販売の、農業と観光を結びつけた事業。</li> <li>○森本工業団地：早期会社操業へのあらゆる手段にて実現させる。これが「三重・森本再生計画」の成否のカギとなる。</li> <li>○工業団地に企業が来ない。</li> </ul>	<p><b>⑥ 働く場の確保について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○地域の結束力で主たる農業の展開をもって輪を広げて市場の確保に走る。</li> <li>○とにかく就職口！これがあればかなりの問題が解決できる。市に頑張って誘致してもらいたい。</li> <li>○六次産業と農業。観光はこれから大事になってくる。</li> <li>○今、企業がおかれている環境を知る必要がある。</li> </ul>
<p><b>⑦ 公共交通の整備について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○定期バスの運行回数をもっと増やしてほしい。</li> </ul>	<p><b>⑦ 公共交通の整備について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○赤字経営は切る。交通便はほかの方法で。</li> <li>○バスは小さいものが良いが回数増の実現を！</li> </ul>

## 4 安心安全で暮らしやすい基盤づくり

現状と課題	対策
<p>⑧ 人口増加対策について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○働く場が出来れば若い子も帰ってくるかもしれない=人口増加にもなるのでは?</li> <li>○Uターン・ターンの促進: 体験入村がトラブルなく出来るようなしっかりとしたシステムを作成する必要がある。</li> <li>○若者への就職口確保⇒人口増加対策。</li> </ul> <p>⑨ その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○田舎の良さを見直す取り組み(住民が良さを感じるもの)をこれから考えます。</li> <li>○抽象的すぎてよくわからない。</li> <li>○森本がどうあるべきか、5年後、10年後の計画づくりが必要。それがあれば毎年の事業や行事も立てやすく、市や府へもきちっと要望ができる。</li> </ul>	<p>⑧ 人口増加対策について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○入村の為のシステムの必要性を感じる。</li> <li>○もっともっと工業団地の活用を市の営業力を問う。例えばそのスタッフを作り活動を新たな産業へ。若者の働く場所作り=人口増加。</li> <li>○前にも書いたがとにかく就職口!これが第一だがなかなか簡単に解決できるものではないが何とか市に頑張ってもらいたい。</li> </ul> <p>⑨ その他</p>